

「向かおうとする意志」

佐賀県立唐津西高等学校 坂本 健

多くの一年生は、大学受験が二年先ということもあり、目的を持たずに一日一日を何となく過ごし、ぼんやりとした将来像に向かって覚束ない足取りで歩いています。かくいう私もまだ明確な目的や目標を持てていません。しかし、働く目的・生きる目的や自分の願う未来を見つけることが大切であるということは日々感じていました。そして、その思いは11月9日火曜日に本校体育館で行われた唐津市内の企業経営者の方々を招いての「キャリア教育特別講演会」を通してより強くなりました。

この講演会で私は特に「目的を見つけると何が変わるのか」という部分に焦点を当ててお話を聴いていました。地元企業の講師の方々は、はたらく目的を見出すことで、身の回りの一つ一つに意味を見出し、それらから新しい価値を生み出しているように感じました。この講演会で、今まで持っていなかった新たな考え方を学ぶとともに、目的を持つことの大切さを再認識することができました。

最後に、私は生徒一人ひとりが目的や自分の願う未来つまり「自分の人生のゴールを見つけること」が大切だと思っています。ゴールが見えなければ、人は楽な道に逃げてしまうものです。楽な道に逃げてしまったとき、ゴールを見失ってしまうかもしれません。加えて大切なのはゴールに向かおうとする意志であり、それさえ持っていれば、たとえ何回失敗したとしてもいつかはゴールにたどり着くはずです。講師の方々のように、私自身も自分のゴールを見つけ、そこに向かって一歩ずつ歩んでいこうと思います。

